

# 万博学研究会

(旧・「万国博覧会と人間の歴史」研究会)

## 第14回研究会合

於・一橋大学国際研究館4階大教室 + Zoom

(会場およびオンライン参加についての詳細は裏面をご参照ください。)

### 2024年6月22日(土)

13:30 内外の博覧会における明治日本像の構築と差異

寺本敬子 (成蹊大学文学部准教授)

15:00 休憩

15:20 【公募発表\*】 宣教美術と博覧会——1937年パリ万博のバチカン館と

幻の1942年ローマ万博におけるアジア表象

古沢ゆりあ (国立民族学博物館機関研究員)

16:30 休憩

16:40 【公募発表\*】 イランのミュージアムと万博——“世界”の表象と解釈

寺田悠紀 (東京大学東京カレッジ特任助教)

\*当研究会では、2020年冬、10年の活動を経て「万博学研究会」と改称したのを機に、新たに研究発表の募集を開始しました。「万博学」の視座に共鳴し、さらなる発展をもたらしてくださる方々からのご応募を歓迎しております(詳細は研究会ホームページの「ご案内」欄をご参照ください)。

17:50 終了予定

♪ 18時半ごろ～懇親会!

於 クラフト酒場クニタチカ (会場から徒歩15分程度 / TEL 050-5594-6534)

会費 6,000円 (飲み放題付き)

### 2024年6月23日(日)

#### 研究会メンバーのみ

10:00～13:00 運営会議

ジャーナル『万博学 / Expo-logy』第4号(2025年12月刊行分)の特集企画に関する集中討議を行います。詳細(宿題!)は別途ご連絡します。

**会場：一橋大学国際研究館 4階 大教室**

- ・JR 中央線「国立」駅下車、南口から徒歩約 10 分で大学に到着します。キャンパスは大通りを挟んで西と東に分かれており、会場は「東キャンパス」です（講堂や附属図書館があるほうとは反対側ですのでご注意ください）。

国際研究館は、東キャンパスの門から一番遠いあたりになります。

以上のアクセスについてはこちらをご覧ください。

→ <https://gensha.hit-u.ac.jp/access.html>

- ・会場の「大教室」は 4 階です。エレベーターが 1 台しかありませんので、譲り合ってご利用ください。
- ・国際研究館の中には飲物の自動販売機がありません。最寄りの自販機までは若干距離がありますので、あらかじめ持参されることをお勧めします。
- ・学外者の方は一橋大学のネットワークに接続することができません。大学関係者で eduroam のアカウントをお持ちの方は会場でご利用いただけます。

♪懇親会費は当日集金させていただきます。予約の都合上、ドタキャンはお控えください。

★**オンライン参加**の方には、研究会前日にメールで Zoom ミーティングへのログイン情報をお送りします。

研究会中は Zoom のビデオ機能をオンにし、お顔を映していただけるようご準備ください。

カメラをオンにできない場合にはご参加いただけませんので、ご検討のうえでお申込みくださるようお願いいたします。